

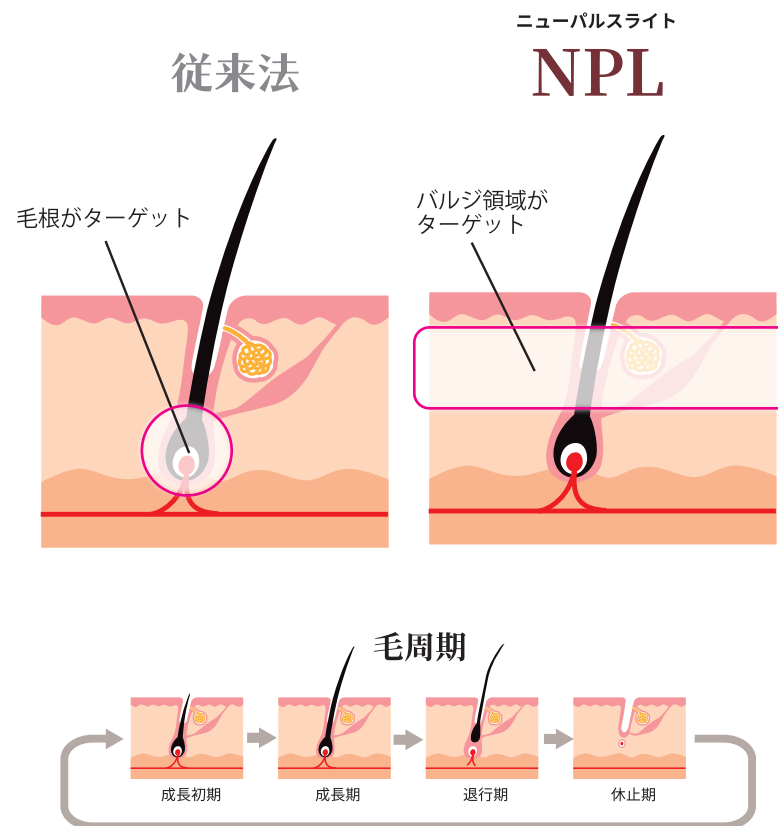
NPL 方式だから脱毛効果が高い

毛根を焼き切ることによって、
毛根を破壊して脱毛されます。

IPL 式脱毛では成長期の毛に対してのみ有効な脱毛法。IPL 式の脱毛は毛根を焼き切ることによって毛根を破壊して脱毛を行っています。この毛根を焼き切るのにはかなりの高温が必要になってきます。

このためこの高温が原因による脱毛時の痛みも大きい。また、成長期の毛のみに有効で他の期間の毛には効果がない。成長期にある毛は全ての毛に対して約 3 割しかなく、7 割の毛に対しては 1 回の脱毛では全く効果がない

毛周期に合わせる必要がある
高温で痛み
一回で効果は 3 割の毛のみ



毛に栄養が行かないことによって、
育ちづらくなって脱毛されます。

毛に栄養を与えるバルジ領域をターゲットにして、「毛に栄養が行かないことによって、育ちづらくなって脱毛されます」そのため、その後に復活することはほとんどありません。メラニンの少ない産毛にも効果があります。NPL 脱毛は低エネルギーの脱毛が可能なので安全性も高く、痛みがありません。

毛周期に合わせず月 1 回
低エネルギーで痛くない
産毛にも効果が高い

部位	成長期	休止期
ワキ	2ヶ月～6ヶ月	2ヶ月～6ヶ月
脚・腕	3ヶ月～4ヶ月	3ヶ月～4ヶ月
顔	2ヶ月～3ヶ月	2ヶ月～3ヶ月
Vライン	1年～2年	1年